

# 令和7年度第3回安城市総合交通会議 議事録

## 1 日時

令和8年3月13日(金) 午前10時から

## 2 場所

安城市役所 第10会議室

## 3 出席委員

24名

## 4 会議内容

### 1 あいさつ

### 2 議題

(1)令和8年度事業計画及び予算について

(2)あんくるバス高棚線「五十石」バス停移設について

### 3 報告事項

(1)あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況等について

(2)令和7年度第1回及び第2回安城市地域公共交通  
運賃料金協議会に係る協議結果について

### 4 その他

## 2 議題

### (1) 令和8年度事業計画及び予算について

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p data-bbox="161 356 448 392">&lt;社会福祉協議会&gt;</p> <ul data-bbox="161 405 774 1108" style="list-style-type: none"><li data-bbox="161 405 774 488">・高齢者向けの無料乗車制度の費用は計上しないのか。</li> <li data-bbox="161 645 774 772">・高齢者や障害者が利用する分の費用を事業計画の予算に反映すべきではないのか。</li> <li data-bbox="161 1025 774 1108">・あんくるバスの収入としてどこかに記載があるのか。</li></ul> <p data-bbox="161 1361 288 1397">&lt;会長&gt;</p> <ul data-bbox="161 1411 774 1538" style="list-style-type: none"><li data-bbox="161 1411 774 1538">・あんくるバスの運行負担金と総合交通会議の支出との違いは確認できた。今後、あんくるバスの運行負担金等内訳は示してもらえるか。</li></ul>	<p data-bbox="826 356 986 392">&lt;事務局&gt;</p> <ul data-bbox="826 405 1444 1299" style="list-style-type: none"><li data-bbox="826 405 1444 582">・高齢者及び障がい者の無料乗車制度については、福祉部局の施策であり、総合交通会議での支出ではないため、計上していない。</li> <li data-bbox="826 645 1444 963">・あんくるバスの運行負担金については、運賃収入額を差し引いた残りの額を安城市が負担している。その内訳として、高齢者や障害者の無料乗車制度分については福祉部局が負担している。いずれにしても、総合交通会議からの支出ではないので、計上していない。</li> <li data-bbox="826 1025 1444 1299">・あんくるバスの運行については、安城市の負担金として別途確保されている。総合交通会議では、公共交通の利用促進を目的とした事業への支出及び国庫補助金の歳入額と同額を安城市へ支出するための金額を計上している。</li></ul> <p data-bbox="826 1361 986 1397">&lt;事務局&gt;</p> <ul data-bbox="826 1411 1444 1494" style="list-style-type: none"><li data-bbox="826 1411 1444 1494">・次回6月の開催時には、実績として示すことは可能。</li></ul>

<p>&lt;大興タクシー&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生の夏休み無料乗車制度の予算は、ちらし等の作成にかかる費用のみであり、乗車における運行負担金ではないという認識でよいか。</li> <li>・無料で乗車するかどうかに関わらず、運行負担金の総額は変わらないが、その分は市が負担するという認識でよいか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その通り。</li> <li>・その通り。無料乗車制度の内容ごとに担当課が負担している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他課と連携してタクシー利用の平準化とあるが、具体的にどのような取り組みをするのか。</li> <li>・利用の平準化の施策は利用者にとっても事業としてもありがたい。 日々のタクシー配車における自治体別のお断り状況についても把握しているので、必要に応じて共有させていただく。</li> </ul> <p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・午前是一般のタクシー需要がもともと高い上に、行政のタクシーチケット制度により、午前中の需要がさらに集中している。 行政の制度としては午前ではなく午後に利用してもらえるような平準化を促す施策が必要ではないか。 オフピークは安く利用できる制度にすることでオフピークの利用を促すことも一つである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内のタクシー需要は午前中に集中し、午後の利用があまり見られないと認識している。福祉部局で実施しているタクシーチケットの配布の際に、午前中に利用できない人も午後には利用できるということを周知することで、タクシー利用の平準化を図ることができないか検討している。</li> </ul>
<p>&lt;市民&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次期計画策定調査事業について、前回契約との金額の違いがあるのはなぜか、4月から業務を行うとなると、ある程度アンケートの方針が決まっていると思うが、工夫した点や変更した</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査内容量が異なるため、明確な比較はできないが、前計画策定時よりも郵送料の高騰、人件費などにより予算が増額している。アンケート内容については、運転手不足が</li> </ul>

<p>点などを教えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手不足に対してアンケートに反映することは難しいと思うが、いかがか。</li> <li>・極端に言えば、数年後に直面する課題に対して、行政が考える代替案について、市民に受容されるかを確認するアンケートということか。</li> </ul> <p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケートでは、利用していない方からの意見を確認する良い機会であり、今後、行政としての方針がある場合は、受容性についても確認することは必要だと考える。</li> </ul> <p>また、「困っているか」否かについてもしっかり確認していく必要がある。</p> <p>利用者アンケートでは、利用実態や利用しているうえで、現行サービスについての市民のご意見を捉える機会だと思う。</p> <p>その中で、新たな運行形態を検討するのであれば、運転手不足などの制約条件の中を加味する必要がある。</p> <p>具体的なアンケート内容については、次回6月に検討いただければと思う。</p>	<p>大きな課題となり、今後現在の運行形態を維持することが困難となっていく中で、市民がどのような移動を望むのかを伺うというのが現在の変更案である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手不足を解決するものとしてではなく、運行サービスの維持が困難になっていく中で、市民がどんな運行サービスを望むのかを行政が把握するためのものである。</li> <li>・定時定路線の運行を今後維持していく事が困難となっていく中で、過去最高の利用がある現在のあんくるバスの運行形態から転換する際に、市民がどのように感じるのかについて、行政が把握できていないため、そうした将来の課題に対する視点も加味した内容と想定している。</li> </ul>
---	--

<大興タクシー>

・情報共有として、近隣市では高浜市、刈谷市北部地域でデマンド交通が導入されている。しかし、デマンド交通は員制の乗り物になるので、気軽に乗れないという現状もある。もし、アンケート内でデマンド交通について触れるのであれば、委員の方にデマンド交通について紹介した方が良いと思う。

・刈谷市のデマンド交通であるチョイソコは大興タクシーが運行している。2台体制で1日20人くらいの利用、乗合率1.4となっている。(情報共有)

<会長>

・一番重要なのは、需要に応じたサービスを提供することである。利用者はドアツードアで安価なものを望んでいるが、財政負担も大きいいため、バランスをみながらみなさんと一緒に最適なサービスを検討していければと思う。

<事務局>

・デマンド交通は、予約制の乗り物であり、安城市では「あんくるタクシー」が該当する。デマンド交通は、定時定路線運行よりもドアツードアになるが、会員登録など気軽には利用しづらいことや、乗りたい時間に予約できないこともある。現状、安城市において、デマンド交通の導入は、近隣市での乗合率が低い点やあんくるバスの利用状況を見る限り、効率的な運行とは言えず、課題が多いと感じている。近隣市の状況等も含め、最適なサービスを調査研究していく。

(2)あんくるバス高棚線「五十石」バス停移設について

<p>&lt;市民&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現バス停がなぜこの位置だったのか。また、現バス停は住宅密集地に設置されているが、大きく移設して大丈夫か。</li> <li>・地域との協議をしていく事は、交通会議としても重要なことだと認識しているので、資料にも反映してもらえると良い。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅が多くある場所であることから現在の位置にバス停を設置していた。しかし、五十石バス停は高棚線で1日0.3人程度と、一番利用が少ないバス停であり、地域との話し合いの中で、目的地となりうる場所に移設したほうが利便性が高くなるのではないかと提案をいただき、地域の合意形成もとれたので問題ないと認識している。</li> </ul>
<p>&lt;愛知運輸支局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険バス停は市内にどのくらいあり、今後どのような対応をしていくのか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・残りは10か所ほどである。危険バス停である一方、利用しやすい位置であるという側面を持つ場合もあるので、安全な場所かつ地域が利用しやすい場所を検討しつつ、毎年1つだけでも解消できるよう努力させていただく。</li> </ul>

3 報告事項

(1)あんくるバス・あんくるタクシー等の利用状況について

<p>&lt;町内会長連絡協議会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あんくるタクシーの利用状況について、里・橋目地区の利用が非常に多いが、何か啓発活動を行ったのか。</li> </ul> <p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ方が定期的に利用しているのか。</li> <li>・里・橋目地区はあんくるバスのどの路線に接続しているのか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に実施していない。定期的な利用と認識している。利用の少ない他地区で利用の啓発を実施している。</li> </ul> <p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その通り。</li> <li>・「北部福祉センター」で北部線と東部線、及び「ピアゴ東栄店」で北部線と接続している。</li> </ul>
--	---

<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あんくるバスの路線ごとに見れば、前年度比で下回っている路線もあるが、事務局はどのように認識しているのか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安祥線や高棚線などは前年度好調であったため、下回っていても誤差程度だと認識している。一方、東部線については、今年度10月に北部線との乗り継ぎ改善を行い、以降微増しているため、引き続き注視していく。</li> </ul>
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシーの実車率6割というのは通常か。</li> <li>・実働率については、車両数はあるがドライバーが少ないため低いのか。</li> <li>・予約が取れないピーク時にドライバーを集中させることは可能なのか。</li> <li>・理解した。やはり、タクシー利用の平準化を図ることが非常に重要である。</li> </ul>	<p>&lt;タクシー協会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その通りだ。都市部などでは下回ることもあるが、概ねこの程度である。</li> <li>・需要が少ないためである。午前に集中し、午後の需要が少ないため、実働率が低い。</li> <li>・ドライバーの数も決まっているので、ピーク時だけ集中することは難しい。</li> </ul>

(2) 令和7年度第1回及び第2回安城市地域公共交通運賃料金協議会に係る協議結果について

<p>&lt;大興タクシー&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回と第2回に分けたのは、路線ごとに開催する必要があったためか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線ごとではなく、運行事業者ごとに開催する必要があったためである。</li> </ul>
--	---

4 その他